

第2回 若手研究者助成事業 イベントの実施

担当：若手の会

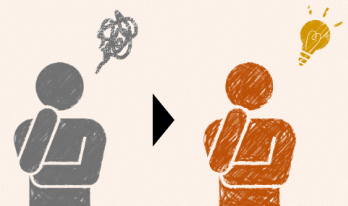
岡山大学医学部保健学科・大学院保健学研究科では若手研究者を支援するため、ワーキング（若手の会）を立ち上げ活動しています。2022年3月に第1回目のイベントとして大学院生・学部生を対象とし、ゲストスピーカーを招き、看護学分野、放射線科学分野、検査技術科学分野でどのような研究を行っているのか、3専攻の交流を深めること、学生の研究への意欲をより高めることを目的に交流会を開催しました。

第2回としては、これから研究を進めていく院生をサポートすること、大学院生がどのように研究に取り組んでいるのか大学院を目指す学部生にイメージしてもらうことを目的にイベントを開催しました。

以下はイベントの様子です。

2022年度・お悩み相談会

日時	6/7 (火) 18:00 ~19:00
場所	保健学科棟5階、 大学院生セミナー室 (※参加人数に応じて401講義室を使用)
対象	保健学科・保健学研究科所属学生



主催：若手の会



“大学院での生活ってどんな感じ？”をテーマとし、各分野の博士前期課程2年生の院生が自身の研究テーマ、日々の生活を乗り切るコツ、これまでの経験で悩んだことなどについて発表をしました。イベントは現地参加、オンライン参加のハイブリット形式で行い、発表後には3分野に別れて個々の悩みや疑問に対する相談会を行いました。

参加した博士前期課程1年生の院生の中には、オンライン講義のため同期と関わる機会がもてず、課題に対してどのように取り組んでいけばよいのか悩みを相談している人もいました。また研究を効果的に進めるためにはどのように研究計画を立てていったらよいのかといった院生ならではの相談もありました。学部生からは、大学院の講義内容や各研究室での研究内容など、大学院進学を検討するうえでの様々な質問が寄せられました。相談を受けた院生は個々の質問に親身に答えていました。